

別添 1)

「入院中の糖尿病患者における低血糖発現に関する調査」へのご協力をお願い

研究責任者 薬剤部 濱野 峰子

このたび、過去に当院に入院された患者さんの診療情報を用いて「入院中の糖尿病患者における低血糖発現に関する調査」を倫理委員会ならびに病院長の承認のもとで倫理指針および法令を遵守して実施いたします。

① 患者情報の利用目的及び利用方法

糖尿病患者さんが、手術や併発している他の病気の治療のために入院している間に低血糖が起こることがあります。低血糖は「冷や汗」、「震え」といった患者さんにとっても不快な症状が出現し、また病棟においてもブドウ糖の投与や以後の血糖値の確認などの業務が発生することで、他の業務の遂行に影響が出る場合があります。

そのため過去に起こった入院中の低血糖に関する状況を調査し、医療者間で情報共有することで、低血糖の発現頻度の減少やより安全な糖尿病治療薬の使用が可能となると考えられます。

② 利用する情報の項目

2021年1～12月の入院中に20%ブドウ糖液を用いて低血糖対応した糖尿病患者さんの年齢、性別、身長、体重、主病名、糖尿病歴、腎機能、食事摂取状況、糖尿病に対する薬物療法、併用薬。

③ 利用する者の範囲：研究責任者のみ

④ 情報管理の責任者：薬剤部 濱野峰子

⑤ 該当する患者さんで、自身のカルテ情報を研究に使用されたくない場合

下記の連絡先にご連絡いただければ、その方の電子カルテからの情報収集はいたしません。また、データ収集後にご連絡いただいた場合は、可能な限りデータをファイルから削除し、以後の研究には使いません。

⑥ 連絡先

大分赤十字病院 097-532-6181 (代表)

薬剤部 調剤課長 濱野峰子 (PHS 611)

平日 8時半～17時